

ORE NO KISHIO GA  
KONNANI RACE QUEEN NA WAKEGANAI

俺の騎士王が

こんなに



成人向  
R-18

レースクイーンなわけがない



ほつけばいん!  
Presented by  
FGO UNOFFICIAL FANBOOK

DOJIN  
R18  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止



はあ…

今日はマスターは、  
周回にくわえて  
微小特異点の調査…

なるほど…  
普段と異なる刺激を与え  
気分を新たに  
ということか…



ボニー・テールに  
大きなりボンすごく  
きれいで可愛いよ

サラ…

そんなことないよ  
すごく似合ってる

おっぱいはあふれそうだし  
普段見れないアルトリアの  
かわいいおへそ♥

こんなきわどいホットパンツはいやつて…  
ねえ：どんなパンツにしてるの？

黒色の…紐の…  
その…煽情的なパンティです…

あ、ありがとう  
ございます…

私のような団体が  
大きな者には似合わない  
と思いますが：

あつ

マスターが喜んでくれるかと…  
思いまして…

にしてもアルトリアが  
コスプレしてくれるなんて  
思わなかつたな…

黒ひげに唆されたのも  
あるだろうけど  
驚いたよ…

そ、それは…











あのアルトリアが…

誇り高く、  
民の為に戦い  
国を守った…

そして今は俺と共に  
聞ってくれる  
あの騎士王が…

こんな…

こんな…こんな蕩けた雌の表情をして…  
おれの為にそのえっちな服を着て…

これで  
男の理性が  
焼き切れないなんて

マスター…  
♥

いっぱいでもましたね…  
♥

俺のちんぽをしゃぶつて…  
顔にザーメンぶちまけられて…  
傳いているなんて…ツツ！

嘘だろ？…

マスター、  
これでよろしいですか？

少々  
恥ずかしいの  
ですが…♥

はー、  
はー、

ブル、  
ブル、

ビク、  
ウ

ブル、  
ル

ル、  
ル、

アルトリアの  
かわいいケツに  
いれるよ：いいね？

もうがまんできない：

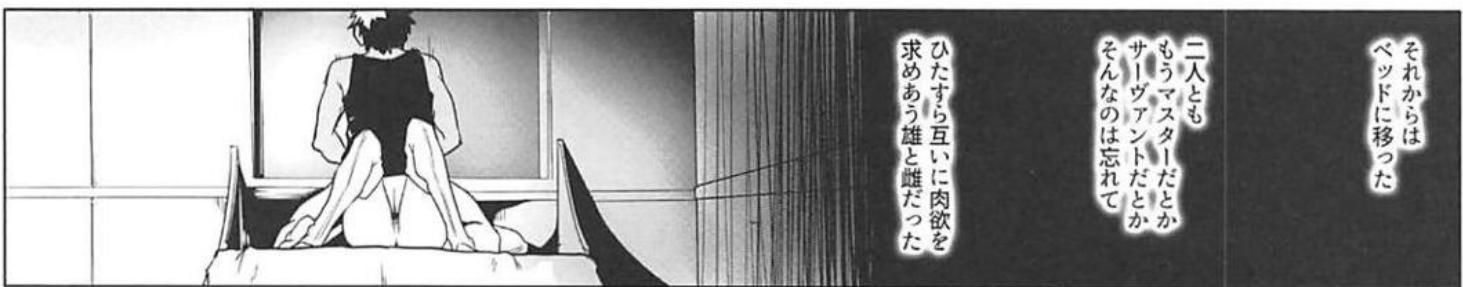
ル、  
ル、  
ル、  
ル、

ツツ…ど、どうぞ♥









それからは  
ベッドに移つた

二人とも  
もうマスターだとか  
サー・ヴァントだとか  
そんなのは忘れて

ひたすら互いに肉欲を  
求めあう雄と雌だつた



アルトリアは負けず嫌いのせいなのか  
はたまた生来のマゾ気質なのか  
こちらのスケベな要求をほとんど受け

それでもやはり羞恥を感じるのだろう  
騎士王の誇りと牝として求める  
肉欲のはざまで悶えるアルトリアを  
みていると本当にそくそくしてしまう

少し自己嫌悪しながらも  
アルトリアを蹂躪するのはやめられない  
自らその豊満にそだつた巨乳のその先  
乳首を自分でくわえ、おっぱいオナホにさせている  
本当に…絶景だ…



遠慮なく、ザーメンを吐き出し  
アルトリアの谷間を汚す。  
放心しながらどろどろになつた  
自分の谷間を見つめる  
アルトリアを眺めれば  
すぐにちんこがいきり立つ

この衣装を観たとき色々目がいつたけど  
おへそがえっちすぎた…  
普段お腹はあまり見せていないから…  
触りたくて仕方なかつた



アルトリアはマゾではないというけれど  
絶対無自覚なマゾだとおもう。  
そうでなくてはこんなドスケベな真似はできないだろう



あんまりエッチなので  
動画と写真を撮つておいた。  
おかげにしてよし、今度アルトリアに  
見せて反応を楽しむもよしだ。

ベッドに座り  
尊大に股を広げ  
ちんぽをさらす。  
アルトリアは床に四つん  
這いになり脚を突っ張ら  
せながら尻を上げ、  
自分から股の間に入り  
チンポを探し  
頭が焼き切れそうだ。  
まんこでくわえ込む。

最初少し感じていた  
自己嫌悪ももう消えて  
かわいい雌犬騎士王様に  
ご褒美のザーメンを  
あげることに  
違和感はなかつた

アルトリアも  
この屈辱的な体位が  
お気に召したのか  
1回のご褒美では治まらず  
3回もご褒美射精をねだつて  
奉仕してきたのだつた

は――  
は――  
は――

ピュル  
ピュル

ビク  
ビク

ビク  
ビク

アルトリアの  
牝犬に奉仕を堪能したら、  
自分の好きに射精する。  
激しい射精ではなく、  
緩い射精でもそれが  
たまらなく気持ちよかつた





最後の射精は騎乗位  
二人とも疲労で  
もう喘ぎ声しか  
でなかつた



出してください…  
マスター…ツ  
♥

射精して：

十一

イ  
ク  
シ



ちんぽを絡めとるまんこ  
股に感じる柔らかい  
お尻との感触と重量  
そしてアルトリアの甘い  
喘ぎ声が最後の精子を絞りあげた

ビ"ア ビ"ア

もう…私の子宮は  
たぶたぶです…♥

いっぱい！  
出ています！マスター

その彼女と繋がつて  
いられることが  
すごく幸せで仕方がなかつた



リボンがほどけ、髪がおりたり  
アルトリアは、その、本当に  
なんでもないただの愛しい  
女の子でしかなくて……

互いに体力を使い果たした後、  
もうほんやりと蕩けてしまつた頭で  
二人で体をすり合わせ続けた。

体を離すのが嫌だつた  
ただそれだけ

アルトリアと  
ずっとこのままでいたいと  
思った

萎えた性器で  
つながつたまま、  
名前を呼び合つた

でなくなつた精液の代わりに、  
唇を重ねて舌を入れあい  
唾液を交わした：

この可愛い俺の騎士王と  
一緒に…

力尽きて睡魔に負け  
意識を落とすその瞬間みたアルトリアは

マスター

貴方を、  
愛しています

本当に  
思う  
愛しい表情をしていました





奥付

発行誌名：俺の騎士王がこんなにレースクイーンなわけがない

発行：ほつけばいん！ (orehalcon@gmail.com)

発行日：2018年8月12日 コミックマーケット94

Computer-Aided Design - 30(1)

### ※注意※

本誌のオークションへの出品や、スキャンデータの

## インターネット上でのアップロード・共有は 禁止されています

2018 SUMMER  
FATE/GRAND ORDER  
UNOFFICIAL FANBOOK  
FOR ADULT ONLY